

## 武蔵大学「三学部横断型ゼミナール・プロジェクト」が 企業のCSR報告書を作成・発表する「2016 最終報告会」を開催

日時:2016年12月17日(土) 会場:武蔵大学 江古田キャンパス

武蔵大学(東京都練馬区/学長 山崎哲哉)は、経済学部・人文学部・社会学部の3学部が協働で企業からの課題に取り組む「三学部横断型ゼミナール・プロジェクト(以下、三学部横断ゼミ)」の最終報告会を2016年12月17日(土)に開催します。

本学は開学以来、少人数制で自ら調べ、自ら考える「ゼミナール」での教育に力を注いできた伝統があり、「三学部横断型ゼミナール・プロジェクト」はそれをさらに発展させたものです。

この授業の課題は、《担当企業のCSR報告書の作成》と《今後のCSR活動とCSV活動についての提案》です。今回の課題提供企業は株式会社インダ、リオン株式会社です。学生はチームごとに、担当する企業を3カ月間かけて調査・分析し、その結果を「CSR報告書」として発表。当日冊子を会場で配布します。



【三学部横断ゼミ最終報告会の概要】 ※事前予約不要・途中入場可。高校生や一般の方も自由に聴講できます。

- 日 時:12月17日(土) 13:00~15:20
- 会 場:武蔵大学 江古田キャンパス 1号館 1201教室
- 発表者:武蔵大学 三学部横断ゼミ 履修生
  - ①リオン株式会社担当チーム
  - ②株式会社インダ担当チーム の2チーム

### ▼タイムテーブル

- ・プロジェクトの概要説明
- ・チーム①発表 13:30~14:15
- ・チーム②発表 14:25~15:10
- ・全体の講評 15:10~15:20

### 【三学部横断ゼミの学習目的】

#### 1. 社会人基礎力を育成する

異なる専門性・価値観をもつ複数の学部の学生同士がひとつの課題に向けて取り組むことで、同一学部内のゼミでは経験したことのない種類のチームワーク、リーダーシップ、自己管理能力を育成する。

#### 2. 正確な自己評価能力の育成を目指す

プロジェクト期間を通じて、各種評価ツールの活用、SNS(ブログ)への活動記録の記入、事前・中間・事後のキャリアコンサルティングを実施。単なる課題解決にとどまらず、生涯学習力につながってゆく「正確な自己評価」能力の育成を目指す。

#### 3. CSR(社会的責任)を果たすことの意義と難しさを理解すること

課題＝「CSR報告書の作成」を通して、学生みずからも一市民として、持続可能な社会を築くために果たすべき役割を意識させ、現代社会を生きる上で必要となる「多様な視点」を身につける。

■武蔵大学 【アクセス:西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分】 ~都心に近く 緑豊かなワンキャンパス~  
東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860~1940)が、1922(大正11)年に「武蔵大学」の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創設。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当:山野<sup>やまの</sup>・下川<sup>しもかわ</sup>

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail:pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp